

胴の内径 (ミリメートル)	胴の厚さ (ミリメートル)		管板の厚さ (ミリメートル)	
	アンモニア又はフレオン22の場合	フレオン12又はメチルクロライドの場合	アンモニア又はフレオン22の場合	フレオン12又はメチルクロライドの場合
二〇〇未満	四・二	三・六		
二〇〇以上三〇〇未満	五・七	四・九	二五	一九
三〇〇以上四〇〇未満	七・二	六・二		
四〇〇以上六〇〇未満	八・七	七・五		
六〇〇以上七〇〇未満	九・八	八・三		
七〇〇以上八〇〇未満	一一・〇	九・三		
八〇〇以上九〇〇未満	一二・三	一〇・四	三一	二五

九〇〇以上一、〇〇〇未満	一三・五	一一・三		
一、〇〇〇以上一、一〇〇未満	一四・八	一二・四		

備考
 一 この表の管板の厚さは、横型円筒多管式鋼板製で管端が拡大して取り付けられた場合であつて、且つ、管の外径がアンモニアを使用するもので胴の内径六〇〇ミリメートル未満のもの、六〇〇ミリメートル以上のものについては五ミリメートルのものを、フレオン又はメチルクロライドを使用するものについては、二〇ミリメートル以内のものを五〇〇ミリメートル未満のもので突合せ両面溶接されている胴にあつては、この表の値よりそれぞれ一ミリメートル以内を減じたものでよい。